

北田原線

第3回 利用促進に向けた三者協議 ニュース

このニュースは、北田原線を今後も持続可能な路線とすることを目標に、「住民」「奈良交通」「生駒市」の三者で利用促進に向けて内容をお知らせするものです。

今回は、自治会ごとのグループに分かれて、北田原線の利用促進に向けて、地元が中心となって取り組んでみたい施策を決めて、具体的な活動内容や実施内容を話し合いました。

【開催概要】

日 時:令和6年8月21日(水) 19:00~20:30

場 所:南田原町集会所

参加者:18名(北田原町3名、南田原町11名、星和台4名)

【今回のプログラム】

1. 前回の振り返り
2. グループワーク
3. 次回について



地元が中心となって取り組んでみたい施策

グループワークでは、前回の三者協議で出たアイデアを元に「自分たちがバスを楽しむ」「地域の外へ魅力を伝える」「自分たちが乗りたいと思えるようにする」「地域のみんなをまきこむ」という利用促進等の方向性の中から、自分が中心となって出来そうなこと、やってみたいことを話し合いました。今回は、いずれのグループも、「地域の外へ魅力を伝える」を取り組むことに決まりました。

詳しくは裏面へ。

星和台

選んだ理由や経緯

- ・ 自分たちがバスを楽しむために、沿線おすすめマップを作成したい。
- ・ 作成したマップを地域外や市外の人にも利用してもらいたい。

南田原町

選んだ理由や経緯

- ・ 地元で「南田原の社寺と石造文化」のマップを作ったので、バスを使って楽しんでもらいたい。

北田原町

選んだ理由や経緯

- ・ 人口が減少傾向にあるので、バス利用者を増やすために、地域外の人にバスを使って北田原へ来てほしい。そのため、地域の魅力の情報発信が必要。

どのグループも「地域の外へ魅力を伝える」を取り組むことに決定

今回のプログラムの振り返り

1. 前回の振り返り

前回の三者協議で話し合った内容の振り返りとして、「北田原線 第2回 利用促進に向けた三者協議ニュース」を使い、利用促進のアイデアやその中で人気の高かったアイデアを説明しました。

2. グループワーク

3つのグループに分かれて、自分たちで出来そうな利用促進の内容を話し合いました。

3. 次回について

次回は、観光ルートやマップなど、更に具体的な取組み内容を協議することを説明しました。

星和台 沿線マップづくり



● ターゲット

- ・ 地域住民からはじめて、市全体、全国へと広げる

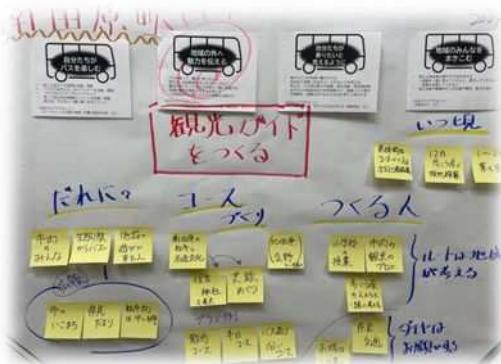
● やることや進め方

- ・ 自治会の定例会等で地域住民に集まつてもらい、地域内のおすすめの場所を地図に記入するワークショップを開催。
- ・ 秋頃に他地域の事例となるような沿線マップを作成。
- ・ 作成したマップを歩こう会で活用。

● 市などとの連携

- ・ 作成するマップを周知してほしい。
- ・ 生駒市観光ボランティアガイドの会と協力したい。

南田原町 観光ガイドマップをつくる



● ターゲット

- ・ 生駒駅からバスに乗ってきてくれる人

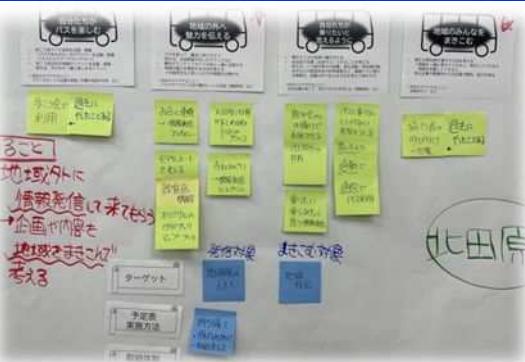
● やることや進め方

- ・ 自治会で作成した「南田原の社寺と石造文化」をベースに。
- ・ 住吉神社からスタートさせるなど、ルートは地元で考える。
- ・ 初心者向けの「バス通り沿いコース」や「お散歩コース」、じっくり楽しんでもらうための「半日コース」を用意する。
- ・ 12月の歩こう会で現地視察する。

● 市などとの連携

- ・ 市広報誌や県広報誌でアピールしてほしい。

北田原町 地域外に情報発信して来てもらう



● ターゲット

- ・ 発信対象：地域外の人たち
- ・ まきこむ対象：地域住民

● やることや進め方

- ・ 自治会で地域住民に協力を呼び掛けて、地域外の方に来てもらうための情報発信や取組みの内容を、地域全体で考える。
- ・ 例えば、住民が知っている魅力的な寺社や飲食店などの情報を地元でまとめて、寺社巡りなどのルートを考える。

利用促進のアイデア・協力者の募集

今後利用促進の取組みを検討・実行していくためには、今回お集まりいただいた方々に加え、さらに地域が一丸となって取組みを進めが必要です。利用促進のアイデアをお持ちの方、「こんなお手伝いならできる」という方は、ぜひ次回以降の三者協議にご参加ください。三者協議への参加が叶わない方は、協議に参加される地域の方、もしくは生駒市の下記連絡先までご意見やアイデアをぜひお知らせください。

連絡先：生駒市建設部事業計画課
TEL 0743-74-1111 FAX 0743-73-3605

三者協議についての
生駒市HPはこちら→

